

実証の主な内容

- ・自動運転バス以外に接続した機器の情報連携による通信・走行制御実証
- ・小田急バス株式会社ドライバーによる実証走行、交通事業者目線での運行に向けた意見交換

試乗会 実施結果

関係者試乗会

日時：令和8年1月8日(木)・9日(金)
午前10時20分～午後3時40分頃 1日各4便

参加者数：59名

住民試乗会

日時：令和8年1月12日(月・祝)・13日(火)
午前10時20分～午後3時45分頃 1日各4便

参加者数：76名

一部機器の調整による遅延や手動介入が発生、事故は発生せず



試乗会以外の走行実績

準備走行日時：令和7年10月9日(木)～12月5日(金) 計34日

検証のための走行日時：令和7年12月8日(月)～令和8年1月23日(金) 計26日

手動介入の回数：走行53.5周で292回

主な介入原因：予防的手動介入(90回)、路上駐停車車両回避(60回)、街路樹回避(51回)

今後に向けて

実証における市の役割である市民周知、地域の合意形成を中心に、引続き取組みを進める